

2024.9.27

『第4回ところざわ倶楽部まつり』

「民話の会」参加活動記録

「民話の会」は設立12年目を迎えました。

ところざわ倶楽部の年度の行事として、一堂に会する『第4回ところざわ倶楽部まつり』が、9月27日に所沢市中央公民館で開催されました。私達「民話の会」は設立以来10回目の参加となりました。

毎回の舞台部門では、新作「所沢の民話」を紹介しようよ！

展示部門では、日ごろの趣味活動の作品をみんなで愛でようよ！

との合言葉で積極的に参加しています。

サークルのモットーは、「仲良くみんなで楽しみましょう、喜ばれることに喜びを持つ」です。

ここに、今年度のまつりでの活動記録の一部を紹介します。「みさっしえー」

文責民話の会 仲山 富夫

「民話の会」の活動目的と内容

2024 民話の会

「民話の会」は設立12年目を迎えました！

設立目的 は、
民衆の中から生まれ、語り継がれてきた所沢の民話や伝説を学び、学んだことをより多くの方々に伝えていきたい、との思いでした。

所沢の民話 が、最初に市民に紹介されたのは『所沢市史』（昭和32年刊行）でした。そこには4篇の民話が、つぎに発刊された『ふるさと所沢』に7篇が所収されています。これら以外にも聞き取り調査で採集された話もあります。

① 「民話の会」が学んできた所沢の民話や伝説は17篇となりました。

その内の14篇を民話の会風に内容を膨らませて「話本」にしました。（残りの3篇の話本づくりに挑戦します！）
現在のレパートリーは、**所沢の民話** 14篇、子供達にお馴染みの**紙芝居** 7篇の合わせて21演目です。

② 話の内容に添った 楽しい絵を描きました

喜ばれることによるこびを！

③ 「民話の会」の曲 ♪『民話はみんなの宝物』♪ を作りました（♪ うたおう おどろう♪）

発表の場 は、各種老人施設・児童館・子ども食堂・小学校三年生の授業・ところざわ倶楽部まつり 等々です





民話の会紹介のパネル展示

1. 舞台部門 （挨拶・所沢の民話の語り（あっちいちいの新光寺&行脚の弥陀）



2. 展示部門（4名参加しました）



俳句（小暮やす子・仲山富夫）・川柳（新井智子）



水彩画「五箇山」：文平あつ子



油絵「晴れた日に」：新井 智子



展示コーナー：ホワイエ